

平成 26 年度 研究助成金受領者（所属機関名・職名，研究題目は申請時）

テーマ 1：自己免疫疾患：病態と治療

研究者	所属機関・職名	研究題目
河合 太郎 カワイ タロウ	奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科分子 免疫制御研究室・准教授	自己免疫疾患発症に関わる自然免疫核酸 センサーシグナル制御機構の解明
地主 将久 ジヌシ マサヒサ	北海道大学遺伝子病制御研究所・ 附属感染癌研究センター・准教授	自然免疫応答修飾を指標とした SLE の新 たな診断・治療戦略の構築
華山 力成 ハヤマ リキナリ	大阪大学免疫学フロンティア研究 センター 免疫ネットワーク研究 室・特任准教授	臓器特異的自己免疫疾患の発症機構の解 明
藤尾 圭志 フジオ ケイシ	東京大学医学部附属病院 アレル ギー・リウマチ内科・講師	ヒト自己免疫疾患における新規制御性 T 細胞を含む免疫系細胞の動態と腸内細菌 叢の関連解析
堀 昌平 ホリ ショウヘイ	独立行政法人理化学研究所 統合 生命医科学研究センター 免疫恒 常性研究チーム・チームリーダー	組織における制御性 T 細胞の適応破綻に よる自己免疫疾患の発症とその制御

テーマ 2：加齢医学

研究者	所属機関・職名	研究題目
内藤 篤彦 ナイトウ アツヒコ	東京大学大学院医学系研究科・ 肺高血圧先進医療研究学・特任 助教	不全心で認められる DNA 一本鎖切断が心 不全発症の病態生理において果たす役割 の解明
服部 奈緒子 ハツリ ナホ	独立行政法人国立がん研究セン ター研究所 エピゲノム解析分 野・研究員	老化細胞で観察される可塑的なエピゲノ ムの意義の解明
廣田 泰 ヒロタ ヤスシ	東京大学医学部附属病院 女性 診療科・産科・研究員	老化細胞の生理的調節・除去機構とその 破綻による加齢関連疾患の病態形成に関 する研究
山口 賀章 ヤマグチ ヨシアキ	京都大学大学院薬学研究科 シ ステムバイオロジー分野・助教	加齢による時差症状亢進の分子・細胞機 構の解明とその治療薬の開発
湯浅 慎介 ユアサ シンスケ	慶應義塾大学医学部循環器内科・ 講師	110 歳超長寿者 iPS 細胞を用いた疾患抵 抗性分子機序の解明

平成 26 年度 育成助成金受領者（所属機関名・職名，研究題目は申請時）

（国内）

研究者	所属機関名・職名	研究題目・留学先
城（渡辺）愛理 シヨウ（ワタベ）アサ	東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科・病院診療 医	細胞膜型エストロゲン受容体 GPR30 の局在 と機能の解明による性差医療の基盤構築 順天堂大学大学院医学研究科 生化学第一 講座

（海外）

研究者	所属機関名・職名	研究題目・留学先
大畑 慎也 オハタ シンヤ	カリフォルニア大学サン フランシスコ校・博士研究 員	脳室の壁を構成する上皮細胞の細胞平面極 性獲得・維持機構の解明 カリフォルニア大学サンフランシスコ校
瀧本 晃陽 タキモ コウヨウ	東京医科歯科大学歯学部附 属病院・むし歯外来（歯髄生 物学分野）・医員	歯髄再生療法の確立による歯科保存治療の パラダイム・シフト テキサス大学サンアントニオ校ヘルスサイ エンスセンター
田中 晃司 タナカ コウジ	大阪大学大学院医学系研究 科 外科系臨床医学専攻 外科学講座消化器外科学・大 学院生	N o t c h 信号伝達系による食道癌幹細胞 の制御と分子標的薬の探索 University of Pennsylvania Perelman School of Medicine
若松 透 ワカマツ トオル	大阪府立成人病センター研 究所生物学部門・研修生	悪性腫瘍における TFE3 融合遺伝子の機能解 析 スローンケタリング記念癌センター

平成 26 年度 国際交流助成金受領者（所属機関名は申請時）

（招聘）

招聘者名 所属機関	被招聘者名 所属機関	国際学会名・招聘研究機関名 期間・開催地
寒川 賢治 国立循環器病研究 センター研究所	Michaela Kuhn University of Wuerzburg	International conference on Cell- Cell Communication 2014 2014年9月10日～9月12日 京都府京都市
斎藤 泉 東京大学医科学研 究所 遺伝子解析 施設	Reiner Brentjen Memorial Sloan Kettering Cancer Center	日本遺伝子治療学会 2014年8月6日～8月8日 東京
高橋 良輔 京都大学大学院医 学研究科臨床神経 学（神経内科）	Karl Deisseroth Howard Hughes Medical Institute, Stanford University	第37回日本神経科学大会 2014年9月11日～9月13日 パシフィコ横浜
湊 長博 京都大学大学院医 学研究科	Hans-Reimer Rodewald Division for Cellular Immunology, German Cancer Research Center	第43回日本免疫学会学術集会 2014年12月10日～12月12日 京都市（国立京都国際会館）
宮園 浩平 東京大学大学院医 学系研究科分子病 理学分野	Daniel Rifkin New York University School of Medicine	第18回国際血管生物学会 （International Vascular Biology Meeting 2014） 2014年4月14日～4月17日 みやこめっせ（京都府京都市左京区岡崎 成勝寺町9-1）
米田 悦啓 独立行政法人医薬 基盤研究所	Mark E Flanagan Pfizer Inc.	第87回日本生化学会大会 2014年10月15日～10月18日 国立京都国際会館（京都市左京区岩倉大 鷲町422番地）

（海外派遣）

研究者名	所属機関	国際学会名・招聘研究機関名 期間・開催地
戸田 智久 トダ トモヒサ	東京大学 医学部附属病院 神経内科	Salk Institute for Biological Studies との共同研究 2014年4月1日～2017年3月31日 アメリカ合衆国 サンディエゴ